

サンフランシスコ発 世界200か所以上で開催。
大人から子どもまで楽しめる世界最大のDIYイベント

Maker Faire Tokyo 2018 出展者発表！

2018年8月4日（土）、5日（日）お台場・東京ビッグサイト
前回は450組（1,200名）が出展、20,000名が来場

株式会社オライリー・ジャパン（本社：東京都新宿区）は、「Maker Faire Tokyo 2018」を2018年8月4日（土）、5日（日）の2日間、東京・お台場の東京ビッグサイトにて開催する「Maker Faire Tokyo 2018」の出展者・スポンサー約600組を発表いたしました。（詳細 <http://makezine.jp/event/mft2018>）

オライリー・ジャパンは、2006年より雑誌「Make:」日本語版を発行し、2008年から新しいテクノロジーを自由な発想で使いこなす「Maker」（作り手）たちの発表の場、交流の場である「Maker Faire Tokyo」を主催。2017年8月に行われた「Maker Faire Tokyo 2017」は、450組（約1,200名）の出展者、20,000名の来場者を迎え、盛況のうちに終了いたしました。

今回の「Maker Faire Tokyo 2018」の出展者は約600組。ロボットや最新の3Dプリンタ、レーザーカッターなどのパーソナルファブ리케이션技術から、電子工作、航空・宇宙関係、自作楽器、クラフトなど多種多様。AIやIoTなど最新のテクノロジーを積極的に取り入れた作品は年々増加の傾向です。昨年の出展から実験や検証を経てバージョンアップし出展するリピーターも根強くいる一方で、学生や家族での出展、韓国や台湾など海外からの新規出展も増えています。

また、次世代を担う学生への支援として、昨年の学生出展者の中から選ばれたグループを、サンフランシスコにて開催される世界最大のMaker Faire Bay Areaへ出展サポートするプログラムをMaker Faire Tokyoとして実施しました。今年の学生出展者に対しても同様のプログラムを行う予定です。

その他、多数の企業がプログラミング教育用ツールやMaker向けのツールなどの新製品の発表を行います。

当日は出展者による展示や販売に加え、NY発の自作の車を作ってその場で作って競う「Nerdy Derby」や「ドローンレース」「ヘボコン」などのユニークな参加型レース、レクチャー、ワークショップなど国内外の最新技術と作ることの楽しさに触れられる機会を提供します。

夏休みの2日間、多くの方に足を運んでいただきたく、ぜひ貴媒体にて、ご紹介いただけますようお願い致します。

□ 実施概要

名称：Maker Faire Tokyo 2018（略称：MFT2018）

会期：2018年8月4日（土）12:00~19:00、8月5日（日）10:00~18:00（予定）

会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）西1・2ホール

主催：株式会社オライリー・ジャパン

入場料：<前売>大人1,000円、18歳以下500円（税込）<当日>大人1,500円、18歳以下700円（税込）

*小学校未就学者、障害者手帳所持者は本人及び付き添いの方お一人まで無料

ウェブサイト：<http://makezine.jp/event/mft2018>

■ 記事掲載に関するお問い合わせ

株式会社オライリー・ジャパン広報担当：大西（pr@makejapan.org）

〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町12-22 VORT四谷坂町1F

TEL：03-3356-5227 FAX：03-3356-5261

● Maker Faire Tokyo 2018

□ KIDS / EDUCATION

ゲームから工作まで子どもの好奇心をくすぐる出展やテクノロジーを使って何ができるかを考えたり、作ることの楽しさを体験できるハンズオンなど。家族での出展や子ども達が作った作品の展示も。関心が集まるプログラミングや知育のための教材も多数。



「スプラシューターマウント」
トイハック同好会



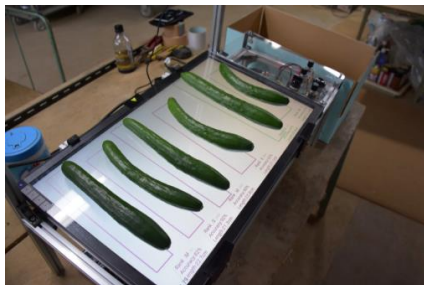
子どもプログラミング喫茶



「R-1グランプリ2018」
くらき永田保育園

□ FOOD / FARM

ロボット×茶道、デジタルファブリケーション×カクテルなど、意外な組み合わせだけどもなんだか楽しい！というものからAI×農業など実際に農業や飲食の現場で検証を重ね、試作を重ねているものも。老若男女が楽しめる毎年人気のエリアです。



「キュウリ選別機（試作4号）」
Workpiles



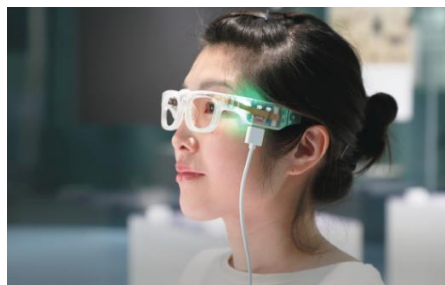
「茶道ロボ151A」
aNo研



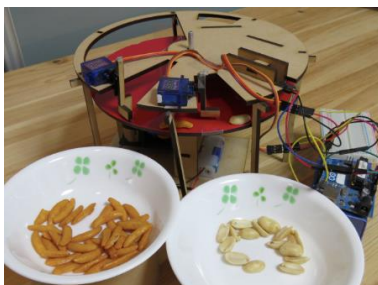
カクテル自動作成マシン「モヒートポット」
ファブラボ北加賀屋

□ ELECTRONICS

この数年でアイデアを形にしたり、動かしたりすることが実現しやすくなった背景もあり、画期的な発明品から本気の遊びまで年齢や性別も幅広く出展。障害、介護に関わるプロダクトなど社会に役立つ出展も。



スマートグラス「OTON GLASS」
株式会社オトングラス



「柿ピー分離器」
Atelier Beta



「電拳 ～DENKEN～」
ATMM